

令和6年度 学校関係者評価報告書

学校法人 新島学園

沖縄調理師専門学校

学校関係者評価委員会

令和6年度 学校関係者評価報告書

学校法人新島学園
沖縄調理師専門学校
学校関係者評価委員会

学校法人新島学園 沖縄調理師専門学校 学校関係者評価委員会は、令和5年度自己点検・評価報告書の結果に基づいて学校関係者評価を行いましたので、下記の通り報告いたします。

評価対象期間 自：令和5年4月1日
至：令和6年3月31日

1. 実施日：令和6年5月20日(火) 15:00～16:00

2. 場所：学校法人新島学園 1F 応接室

3. 学校関係者評価委員

- ・島袋 賀政 (アイスピープル友の会 代表)
- ・照屋 寛幸 (コストビスタ沖縄ホテル&スパ 総料理長)
- ・宮平 章 (ダブルツリー by ヒルトン那覇首里城 中国料理宴会担当)

4. 実施方法、公表

学校関係者評価の実施にあたっては、令和元年度に実施した「自己点検評価」を学校関係者評価委員の皆様にご確認いただき、自己点検評価の各項目に対するご意見と評価を取りまとめました。

評価の結果は、今後の本校における教育活動や学生指導等、学校運営の改善に活かし、教育水準の向上に努めることとし、ホームページにて公表いたします。

5. 学校関係者評価・意見

評価項目に対する学校関係者の評価及び意見、提案（以下、評価等という）をご報告いたします。

1 教育理念・目的・育成人材像等

- オープンキャンパスや外部でのガイダンスで教育理念・目標・育成する人材像を周知した。
- 人間関係の構築に向けて、基本となるコミュニケーション力や周りへの気づきを向上させるために努力している。

2 学校運営

- 大きな問題はない。

3 教育活動

- 適切に教育課程が作られており、教育活動も適切に行われている。
- 現場で求められる人材像の変化に対応するカリキュラムの創意工夫するように引き続き努めてほしい。
- 必要な知識と技術を身に付けることを前提に、学生の勉学に対する動機付けなどがあると思われるため、その仕組みの検討も引き続き行ってほしい。

4 教育成果

- 退学者が数名いるが、前段階での退学防止に力を入れる事は必要であると思われる。
- 離職が多い調理業界での定着率の把握は継続して行ってほしい。

5 学生支援

- 学生に寄り添った面談が適宜行われていると感じる。
- 学生の多くは学校求人により就職活動を行っていることから、就職セミナーなどへの参加支援の必要性も感じる。
- 就職率について現在は良いが、社会情勢等の変化に対応できるように教えることも重要だと感じる。

6 教育環境

- 校舎・設備の老朽化により修繕が多く発生しているようだが適切に対応している
- インターンシップにおいて関係者による情報共有と一層の連携が引き続き必要である。

7 学生募集と受け入れ

- 調理師という職業を知ってもらうための入り口として高校生へテーブルマナーを実施しているとのこと、今後も継続して行ってほしい。
- 18歳人口が減少している中での学生確保は難しくなると予想される、社会人(学び直し)からの入学生にも募集活動を行うよう提案があった。

8 財務

- 問題なく運営されている。

9 法令等の遵守

- 適正に運営している。

10 社会貢献

- 沖調レストランやこども食堂を開催し地域に協力している